

5. 学会・研究会・SPERC の開催

<鹿屋体育大学での学会・研究会への協力（施設紹介等）>

日本生涯スポーツ学会大会 平成 27 年 10 月 31 日（土）～11 月 1 日（日）

日本スプリント学会大会 平成 27 年 11 月 25 日（日）～26 日（月祝）

テニス学会 平成 27 年 12 月 5 日（土）～12 月 6 日（日）

日本トレーニング科学学会大会 平成 28 年 10 月 29（土）～10 月 30 日（日）

映像情報メディア学会スポーツ情報処理時限研究会

平成 29 年 11 月 26 日（日）～11 月 27 日（月）

国立大学法人情報系センター協議会 平成 30 年 6 月 29 日（金）

日本スポーツ法学会夏期合同研究会 平成 30 年 7 月 15 日（日）

<SPERC の開催とその協力>

スポーツパフォーマンス研究の推進に協力するため、スポーツパフォーマンス研究カンファレンスとして、毎週、研究会を開催しています。スポーツパフォーマンス研究センターは、SPERC の開催案内や研究会当日の映像の管理などを行っています。

SPERC での議論をもとに、SP 研究論文が多く作成されるようになりました。

以下にこれまでの SPERC の開催状況を示します。

<SPERC への協力> 平成 27 年度

		開催日	発表タイトル	発表者
1	第65回	2015/4/9	卒業研究を実践研究論文にするために(その2) ～3つの卒業研究の比較から実践研究のよりよいあり方を考える～	山本 正嘉
2	第66回	2015/4/16	市民マラソンの成績を推定するための妥当な回帰式の検討 ～年齢, 体格, 経歴, 練習量を指標として～	森 寿仁
3	第67回	2015/4/23	側方宙返りにおいて前脚の沈み込み動作を意識することはより良い実施に繋がるか	本嶋 良恵
4	第68回	2015/5/7	砲丸投・回転投法における評価基準と投擲動作習得のためのトレーニング方法の検討	加藤 忠彦
5	第69回	2015/5/14	『スポーツパフォーマンス研究』を念頭においた実践研究論文の具体的な書き方(最終版)2	金高 宏文
6	第70回	2015/5/21	「全国の大学体育指導者を対象とした実践研究に関する意識調査」の論文文化に向けて	水谷 未来
7	第71回	2015/5/28	自転車競技における漕ぎ方の差異がペダリング動作及び簡易的なペダル踏力に及ぼす影響	山口 大貴
8	第72回	2015/6/4	重力負荷の免荷が走運動に及ぼす影響を探る研究の提案	田中 克典
9	第73回	2015/6/11	サッカーにおける高速度帯域でのスプリント向上を目指して	堀尾 郷介
10	第74回	2015/6/18	競泳短距離選手のトレーニングの違いが競技記録に及ぼす影響について	高田 大
11	第75回	2015/6/25	競技活動報告(内容)を実践研究に書き換える方法 その2 チーム競技(チーム戦略)編	松村 勲
12	第76回	2015/7/2	テニスの打球の「質」を探る ースピードと回転数の関係からー	高橋 仁大
13	第77回	2015/7/9	50mFPを使ってできること ーSDのデータの解析例・今後の活用ー	松尾 彰文
14	第78回	2015/10/8	女子剣道競技者における男女間での地稽古に関する実践的研究	下川 美佳
15	第79回	2015/10/15	大学から自転車競技を始めた女子中距離選手が4年間で全日本選手権オムニアムに優勝するまでの取り組み ～短距離種目の重点強化～	塚越 さくら
			ジュニア日本記録を保持する自転車競技女子中長距離選手が国際レベルの競技力を獲得するまでのトレーニングの取り組み	上野 みなみ
16	第80回	2015/10/22	砲丸投・回転投法における投擲動作の評価基準	加藤 忠彦
17	第81回	2015/10/29	学校体育におけるダンスの研究 ー技能評価法の確立を目指してー	梶 ちか子
18	第82回	2015/11/12	現代剣道の技術特性に着目した新たな初心者指導に関する研究	竹中 健太郎
19	第83回	2015/11/26	セーリング競技ジュニアセーラーを対象としたレベルチェックガイドの作成	榮樂 洋光
20	第84回	2015/12/3	幼少年の加速疾走における時空間変数の変化	永原 隆
21	第85回	2015/12/10	なぎなた選手の打突動作を評価する試み ーvisual analogue scaleを用いた審判による評価の様相ー	千布 彩加
22	第86回	2015/12/17	三段跳における助走歩数が跳躍パフォーマンスに及ぼす影響 ～SP研究棟でのフォースプレートを用いた予備実験より～	濱中 良
23	第87回	2016/1/14	バレーボールにおけるジャンプ技術をVisual Analog Scal (VAS) を用いて評価する試み	磯野 祐輔
24	第88回	2016/1/21	混成競技における投擲種目のトレーニングアプローチ事例	加藤 忠彦
25	第89回	2016/1/28	女子棒高跳におけるボール湾曲を導く動作に関する事例研究 大学女子棒高跳競技者における異なるボール湾曲率を導いた踏切・フォロースルー動作の分析より	青柳 唯
26	第90回	2016/2/4	カナースプリント・カナディアン日本代表選手1名における国際競技力向上を目指した課題の検討	大城 海輝

<SPERC への協力> 平成 28 年度

		開催日	発表タイトル	発表者
1	第91回	2016/4/7	免荷トレッドミルを用いたアスリートサポートの事例研究	田中 克典
2	第92回	2016/4/14	実践的研究論文のタイプと書き方の要点(その1) : 実践研究, 事例研究編	金高 宏文
3	第93回	2016/4/21	大学競泳競技者におけるトレーニング方略に関する研究	村崎 光
4	第94回	2016/4/28	砲丸投・回転投法における評価基準の作成	加藤 忠彦
5	第95回	2016/5/12	博士論文概要と今後の計画	角川 隆明
6	第96回	2016/5/19	野球捕手における異なるコースに対応した二塁送球とそのトレーニング効果	鈴木 智晴
7	第97回	2016/5/26	サッカーのインステップキックの特徴	水谷 未来
8	第98回	2016/6/2	実践的研究論文のタイプと書き方の要点(その2) : 実践研究, 事例研究編	金高 宏文
9	第99回	2016/6/9	現スポーツパフォーマンス研究編集委員長からのメッセージ	高橋 仁大
10	第100回	2016/6/16	自身のSP研究へのアプローチと今後の具体的推進策	前田 明
11	第101回	2016/6/23	陸上競技短距離でSP研究にできなかった事例とできそうな事例 - 動画データ活用の可能性 -	松尾 彰文
12	第102回	2016/6/30	優れた指導者の指導実践知を探索しよう : かなづち小学6年生児童の1.5時間の水泳指導の事例から	金高 宏文
13	第103回	2016/7/7	自転車競技選手のペダリング技術を定量化する試み	橋本 直
14	第104回	2016/7/14	学校ダンスにおけるダンス専門家の技能評価の特性に関する研究 - インタビュー調査に向けて -	梶 ちか子
15	第105回	2016/7/21	大学野球選手のオフシーズン期における体重増加を目的とした栄養サポート - 身体組成の変化に着目して -	長迫 凧
16	第106回	2016/10/6	SP Labで行われている女子プロ野球選手の測定 - 投手の動作解析 -	水谷 未来
17	第107回	2016/10/13	サッカーにおけるボールを受ける前(オフザボール)の1対1に着目した攻撃・守備の選手の移動速度および加速度の特徴	甲斐 智大
18	第108回	2016/10/20	陸上競技4×100mリレーにおけるバトンパス指導の実践的研究	太田 涼
19	第109回	2016/10/27	慣性センサーを用いた姿勢計測とその可視化	和田 智仁
20	第110回	2016/11/10	剣道の正面打突における打突と踏み込みの時間差に着目した指導法に関する研究	竹中 健太郎
21	第111回	2016/11/22	走行直前の牽引歩行運動がスプリント走に及ぼす影響	大津 祐介
22	第112回	2016/11/24	バスケットボールにおけるディフェンス選手の切り返し動作に関する研究	亀田 麻依
23	第113回	2016/12/1	試合映像からみる捕手の二塁送球における時間的特徴	鈴木 智晴
24	第114回	2016/12/8	長距離走選手におけるバウンディングトレーニングの意義とその効果	田中 耕作
25	第115回	2016/12/15	運営決定権の委譲が選手の自主性に与える影響	藤井 雅文
26	第116回	2016/12/22	観察的な評価基準による立ち五段跳びの動作評価	近藤 亮介
27	第117回	2017/1/12	体操競技における競技発達事例	中嶋 洋介
28	第118回	2017/1/19	本学の優秀剣道競技者の体力および技能の特性 ~個人の剣道スタイルの違いにも着目して~	山本 正嘉
29	第119回	2017/1/26	リオ五輪銀メダルにつながった陸上競技のスポーツパフォーマンス研究 ~400mリレー銀メダリスト 飯塚翔太選手へのサポート事例~	松尾 彰文
30	第120回	2017/2/2	練習の質を評価するスポーツ版自己調整学習尺度の紹介	幾留 沙智

<SPERC への協力> 平成 29 年度

		開催日	発表タイトル	発表者
1	第121回	2017/4/13	長距離走選手において効率的な走フォームを習得するための上り坂走トレーニングの可能性 ～「膝のつぶれ」に着目して～	田中 耕作
2	第122回	2017/4/20	私のコーチング・エッセンス ：3度の日本インカレ優勝のコーチング・エッセンスを探る	濱田 幸二
3	第123回	2017/4/27	スウィッシュを意識したシュートトレーニングが3ポイントシュートのパフォーマンスに及ぼす影響および修士論文に向けて	小林 愛美
4	第124回	2017/5/11	競技力向上の過程を振り返ってSP研究に投稿しよう！ ：「課外活動ポートフォリオ」を材料にして	岡村 修平
5	第125回	2017/5/18	3度の日本インカレ優勝のコーチング・エッセンスを探る～論文化に向けて	濱田 幸二
6	第126回	2017/5/25	国際的なスポーツパフォーマンス研究法の例	永原 隆
7	第127回	2017/6/1	3度の日本インカレ優勝のコーチング・エッセンスを探る～論文化に向けて②	濱田 幸二
8	第128回	2017/6/8	体育・スポーツの実践研究における統計の使い方に関するQ&A	近藤 亮介
9	第129回	2017/6/15	データを活用した実践研究の書き方 ～現場へのフィードバックへの意識～	前田 明
10	第130回	2017/6/22	テニスにおけるラリー分析の可能性を探る：Trackmanの双方向データから	柏木 涼吾
11	第131回	2017/6/29	野球用Trackmanの活用例	水谷 未来
12	第132回	2017/7/6	「スポーツパフォーマンス研究」において採択される／されない論文とは？	山本 正嘉
13	第133回	2017/7/13	剣道における踏み込み音の客観的検知の可能性 －踏み込み方により踏み込み音の違いを客観的検知できるか－	下川 美佳
14	第134回	2017/7/20	体育系大学のダンス授業におけるICT活用によるダンス映像視聴・評価活動の学習効果 －大学3・4年生を対象とした授業実践の分析を通じて－	梶 ちか子
15	第135回	2017/10/5	大学野球投手におけるリリースポイントでの発声が球質に及ぼす影響 ～スポーツパフォーマンス研究棟のマウンドを用いた指導事例～	藤井 雅文
16	第136回	2017/10/12	長距離走ランナーにおける上り坂走ドリルが「膝のつぶれ」の改善に及ぼす一過性の効果	田中 耕作
17	第137回	2017/10/19	分析区間の違いによる剣道の打撃音と踏み込み音およびそれらの複合音の相違 －大学生女子剣道競技者1名による試技から－	下川 美佳
18	第138回	2017/10/26	テニス選手のサービスおよびグラウンドストロークにおけるボールの回転数に着目したパフォーマンスの評価	村上 俊祐
19	第139回	2017/11/2	100mレース分析の新たな挑戦 ー新たな速度計算法と加速度分析に関する提案ー ハードルインターバルの力の分析	松尾 彰文
20	第140回	2017/11/9	今、トップアスリートが注目する日本初の新回復素材「エクサージ」の疲労改善効果 ～株式会社わかさ生活との共同研究～	前田 明
21	第141回	2017/11/21	大学女子バスケットボール選手の体力・技能を客観および主観の両面から評価して競技力向上に結びつける試み	小原 侑己
22	第142回	2017/11/30	400m走のベースに関する基礎研究 50秒間のベダリング運動を全力でするより、ベースを工夫するとパフォーマンスは高まるか？	金高 宏文
23	第143回	2017/12/7	テニスにおけるフォアハンドストロークのラケットのスイングとボールの回転数の関係 テニスのゲームでのラリーにおけるグラウンドストロークのボールの速度及び回転数	岡村 修平 柏木 涼吾
24	第144回	2017/12/14	大学生体操競技選手における基礎体力と技能評価とを関連づけた評価法の検討 ～床運動を対象として～	辻村 晃慶
25	第145回	2017/12/21	剣道の面打撃に関する実践研究	高磯 諒大
26	第146回	2018/1/11	投球パフォーマンスにおけるフィードバックシートの有効性	水谷 未来
27	第147回	2018/1/18	体重免荷トレッドミルにおける走行時の体重免荷率と足底圧力との関係 ～大学女子長距離競技者を対象とした場合～	西崎 魁斗
28	第148回	2018/1/25	バスケットボールにおけるオフェンスリバウンド参加人数に関する研究	野村 慧介
29	第149回	2018/2/1	剣道における踏み込みの音と力について	下川 美佳
			ダンスの動き『メリハリ』とは何か ーリズム系ダンスの動きの速度・加速度から探るー	梶 ちか子

<SPERC への協力> 平成 30 年度

		開催日	発表タイトル	発表者
1	第150回	2018/4/12	ソーシャルネットワークサービスを活用した共同（相互指導）コーチングの可能性：自転車競技におけるスポーツサークルのコーチング事例	山口 大貴
2	第151回	2018/4/19	長距離走選手の走フォームを評価する「主観的評価シート」の可能性	田中 耕作
3	第152回	2018/4/26	近年のスポーツパフォーマンス研究法の例	永原 隆
4	第153回	2018/5/10	指導者に対するインタビューデータの活用 ～自己調整能力を高めるためには～	藤井 雅文
5	第154回	2018/5/17	大学女子バスケットボールにおけるチームビルディングの事例分析 ：コーチング開始からインカレ会ベスト4までを振り返って	木葉 一織
6	第155回	2018/5/24	大学サッカー選手におけるシーズン時の物理的（外的）負荷と生理的（内的）負荷との関係	森永 浩嗣
7	第156回	2018/5/29	立五段跳における跳躍パフォーマンスの改善に関する研究 ：予備実験からみた改善方略の検討	宮下 菜央
8	第157回	2018/5/31	義足スプリンター（T44）に関する話題	松尾 彰文
9	第158回	2018/6/7	バレーボールにおけるゲームパフォーマンスの達成度評価	沼田 薫樹
10	第159回	2018/6/14	競泳の長距離種目におけるキック動作の違いと手部の推進力との関係	岩下 幸平
11	第160回	2018/6/21	打者の能力を評価する ～新指標確立とフィードバックシートの作成～	鈴木 智晴
12	第161回	2018/6/28	セーリング競技におけるテキスト作成 ～指導マニュアル、選手のための技術情報提供 模索中～	榮樂 洋光
13	第162回	2018/7/5	体操競技男子（ゆか）のルール改正と演技構成の検討 －トップ選手を対象として－	村田 憲亮
14	第163回	2018/7/12	登山者の身のこなしを改善するための「登山体操」の開発	梶 ちか子
15	第164回	2018/7/19	中長距離走のランニング技術の測定・評価法の構築 ～鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究センターを活用して～	松村 勲
16	第165回	2018/10/4	スポーツ用の自転車における高度なペダリング技術の指導	山口 大貴
17	第166回	2018/10/11	立ち五段跳びにおける技能ステージの評価とその跳躍特性	近藤 亮介
18	第167回	2018/10/18	テニスサーブにおけるヘッドスピード獲得のメカニズムおよび球種の打ち分けに伴うスイング動作の変化	村田 宗紀
19	第168回	2018/10/25	短距離スウィッシュシュートが3ポイントシュートパフォーマンスに及ぼす影響	小林 愛実
20	第169回	2018/11/1	登山を安全かつ健康的に実施するための運動処方と指導法	笹子 悠歩
21	第170回	2018/11/8	慣性センサを用いた下肢関節屈曲テスト	永原 隆
22	第171回	2018/11/15	日本トップテニス選手のグラウンドストロークにおける打球データ分析 －コースとポジションの違いに注目して－	村上 俊祐
23	第172回	2018/11/22	スポーツ用の自転車における高度なペダリング技術に関する研究 ：ペダル荷重を可視化する	山口 大貴
24	第173回	2018/11/29	スポーツパフォーマンス研究への投稿・査読にあたっての心構えに関する私論 ：編集委員長からのメッセージ	高橋 仁大
25	第174回	2018/12/13	柔道の大外刈に対応する片手打ち後ろ受け身の効果	濱田 初幸
26	第175回	2018/12/20	実践現場の知を可視化する：実践事例と経験知の可視化を考える	金高 宏文
27	第176回	2019/1/10	実践現場の知を可視化する（2）：事例報告とアイデアの具体的な書き方	金高 宏文
28	第177回	2019/1/17	バレーボールゲームにおける評価指標の達成基準について	沼田 薫樹
29	第178回	2019/1/24	科学的コンディショニングに資するセルフチェックシステムの提案	福永 哲夫
30	第179回	2019/1/31	全日本選手権U23ロードレースで優勝した徐選手が競技力向上のきっかけをつかんだ運動習得方法	中井 彩子 山口 大貴